



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1192 2019 年 11 月 5 日

ARIBからのお知らせ

ARIB 機関誌 No.107 発行のお知らせ

ARIB 機関誌 No.107 を 10 月 31 日付にて発行いたしました。

本号では、当会の田村副会長による「巻頭言」を掲載しております。

「ARIB 活動報告」では、2019 年 7 月から 9 月末までの活動期間の報告を掲載しました。

○ARIB 機関誌 No.107 掲載記事

【 巻頭言 】

移動通信のシステムとサービスの進化 ～ 5 G 時代の幕開けに向けて～

一般社団法人電波産業会 副会長 田村 穂積

(株式会社 NTT ドコモ 取締役常務執行役員)

【 ARIB 活動報告 】

電波の利用に関する調査、研究及び開発

電波利用システムの調査研究

電波利用システムの研究開発

高度無線通信研究開発

電磁環境調査研究

コンサルティング及び普及啓発

標準規格の策定

委員会報告

ARIB 日誌

出版物一覧

事務局の現状

事務局日より



ARIB 機関誌電子版を「ARIB 会員のページ」、「ARIB 機関誌」に掲載しておりますので、ご活用ください。

なお、ID・パスワードが不明の方は ARIB 会員連絡窓口までお問い合わせ下さい。

Inter BEE 2019 への ARIB ブースの出展

Inter BEE 2019（国際放送機器展）が、11月13日（水）から15日（金）までの3日間、幕張メッセで開催されます。ARIBは、昨年に引き続いて展示ブースを出展することになりましたのでご紹介させていただきます。

ARIBは、通信・放送など社会経済の発展を支える電波利用システムの実用化及びその普及を促進することを目的とした団体であり、放送事業者、電気通信事業者、無線機器製造業者、電波関係団体等が参加し、通信や放送などの電波利用システムに関する調査研究や開発、及び標準規格の策定等を行っています。策定した標準規格を国際的に展開する活動も実施しています。

特に、地上デジタル放送日本方式（ISDB-T）の国際普及活動については、ARIBに設置されたデジタル放送普及活動作業班（DiBEG）が総務省とともに積極的に活動を行っています。その結果、ISDB-Tの国際普及状況は、2006年にブラジルが最初に採用を決定してから、中南米、アジア、アフリカ等で普及しています。2019年3月には、アフリカのアンゴラでも採用され、日本を含め20か国に広まりました。

2019年度のInter BEEのブースでは、これまでのISDB-Tの国際普及活動の概要をパネル展示やパンフレットの配布等により紹介します。

また、昨年12月に放送を開始した新4K8K衛星放送やHDR（ハイダイナミックレンジ）等の放送システムの規格の策定状況についても紹介します。

ARIBブースは#8218（ホール8）に設置される予定です。会員の皆様におかれましては、Inter BEE 2019へのご来場の際には、是非、ARIBブースにもお立ち寄りいただければ幸いです。



ARIB ブースの模様（Inter BEE 2018）

ARIBの動き

第26回 ITS世界会議シンガポールが開催される

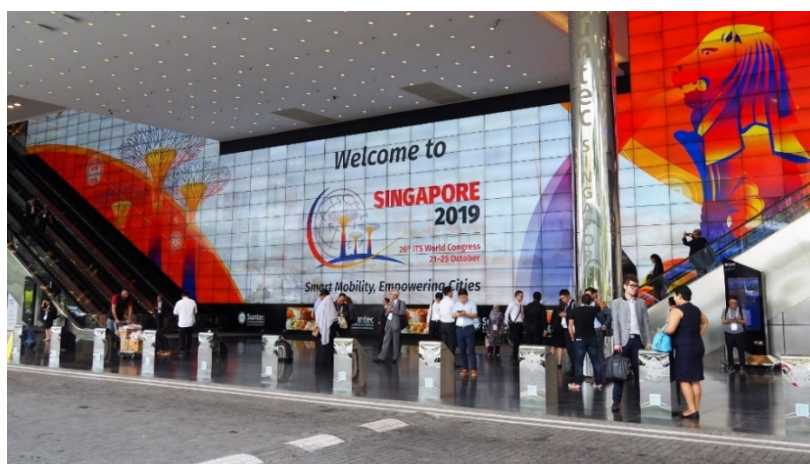
2019年10月21日（月）から25日（金）まで、Suntec Singapore Convention & Exhibition Centreにおいて、Land Transport Authority、ITS Singapore 主催で第26回 ITS 世界会議が開催されました。今回のイベントは、世界各国から ITS 関係者、政府関係者が集まり「Smart Mobility, Empowering Cities」をテーマに講演と展示が行われました。

ITS 情報通信システム推進会議と第5世代モバイル推進フォーラムは、ジャパン・パビリオン内に展示ブースを出展し、日本における活動状況を紹介するとともに、これまでの成果をま

とめた報告書やブックレットの配布を行い、各国の ITS 関係者から高い関心が示されました。

【開催概要】

- ・開催期間 2019 年 10 月 21 日(月) ～ 25 日(金)
- ・参加者 約 14,500 人* (*速報値)
ARIB から松井専務理事、ITS グループの瀬川担当部長、小山主任研究員
移動通信グループの大村担当部長、藤本主任研究員が参加しました。
- ・講演者数 752 人*
- ・参加地域 90 ヶ国*
- ・出展団体数 321 団体*



Suntec Singapore Convention & Exhibition Centre (シンガポール)

10 月 21 日に開催されたセッション SIS02 では、ARIB の小山主任研究員がモデレータを務め、「RADIO COMMUNICATION TO REALISE CONNECTED VEHICLES」をテーマに講演が行われました。セッションには ITU-R、日米欧の政府、産業界の代表者が参加し、DSRC、LTE/5G-V2X などの様々な連携の可能性について議論されました。日本からは、総務省の原係長が日本の ITS に向けた戦略について講演を行いました。



ARIB 小山主任研究員



総務省 原係長

10月23日には、セッション AP04、SIS29 および AE08 が開催されました。

セッション AP04 では「THE ROLE OF GOVERNMENT FOR DEPLOYING CONNECTED AND AUTOMATED VEHICLE IN JAPAN」をテーマに講演が行われました。日本からは、総務省の五十嵐室長が「MIC's Recent Activities on ITS」と題して、ETC、ITS Connect、5G によるモビリティサービスの現状、Connected Car に適した技術的検討など日本における ITS の取り組みについて講演を行いました。

セッション SIS29 では「5G FOR ITS: THE FUTURE BASELINE FOR INTER-MODAL MOBILITY AND AUTOMATED DRIVING」をテーマに講演が行われました。日本からは、NTT ドコモの永田氏が「LTE/5G V2X and NTT DOCOMO Activity」と題して、Cellular V2X の現状、NTT ドコモの取組みについて講演を行いました。

セッション AE08 では「5G AND IOT BOOSTING THE DIGITAL TRANSFORMATION OF THE AUTOMOTIVE SECTOR」をテーマに講演が行われました。日本からは、5GMF の大村事務局長が new business models for automated mobility の中で「Current Activity and Prospect towards 5G-IoT - How to promote new business model -」と題して、5GMF の活動状況、日本における 5G と IoT 商用化、5G-IoT に向けたビジネスモデルの可能性について講演を行いました。



総務省 五十嵐室長



NTT ドコモ 永田氏



5GMF 大村事務局長

展示会場中央に位置するジャパン・パビリオンにおいて、ITS 情報通信システム推進会議と第 5 世代モバイル推進フォーラムがそれぞれブース展示を行いました。各ブースでは、日本における活動状況をパネルやビデオを用いて紹介するとともに、これまでの成果をまとめた報告書やブックレットの配布を行いました。また、会場内のトヨタブースでは「V2X Toward Ultimate Goal of Zero Crashes」のコーナーを設け、ITS Connect の紹介や DSRC（802.11bd/NGV : Next-Generation V2X）と V2X（LTE/NR : New Radio）を比較したパネル展示を行い注目を集めていました。



ITS 情報通信システム推進会議ブース（右）
第5世代モバイル推進フォーラムブース（左）

最終日のクロージング・セレモニーでは、期間中の講演について優秀表彰を行い、次回の ITS World Congress が ITS アメリカの主催で「The New Age of Mobility」をテーマに 2020 年 10 月 4 日～8 日に米国ロサンゼルスで開催されることが報告され、5 日間にわたる会議を締めくくりました。



恒例の「パッシング・グローブ」セレモニー
次回開催の ITS アメリカに手渡されました

2019 MWC Los Angeles に出展

GSMA (GSM Association) 主催の 2019 Mobile World Congress (MWC) Los Angeles が 10 月 22 日 (火) から 24 日 (木) まで米国の Los Angeles Convention Center にて開催され、世界各国 (100 ヶ国以上) の政府、研究機関、標準化機関、通信事業者、各種ベンダー、サービスプロバイダーなどから約 22,000 人が参加しました。

ARIB が事務局を務める XGP フォーラムでは、2017 年に Liaison Agreement を締結した MulteFire Alliance (MFA) 出展ブース内にて sXGP システムについて紹介するビデオを投影したほか、同一ブース内で Baicells Technologies の AP 装置、及び富士通コネクテッドテクノロジーとシャープの sXGP 対応スマートホンを展示し、技術紹介いたしました。

動画の URL : https://www.xgpforum.com/new_XGP/video/sXGP_191002.mp4

来場者からは、他システムとの関係や sXGP の優位性など多くの質問がなされ、sXGP の周知を行うことができました。



XGP フォーラム展示コーナー全景



Baicells Technologies の AP 装置



富士通コネクテッドテクノロジー、シャープの sXGP 対応スマートホン

今週の ARIB 内会合（11 月 5 日～11 月 8 日）

11 月 7 日（木） 第 37 回 調査統計小委員会

11 月 8 日（金） 第 170 回 電波利用懇話会

今週の国際会合（11 月 5 日～11 月 8 日）

10 月 28 日（月）～11 月 22 日（金） 世界無線通信会議（WRC-19）（エジプト）

総務省からのお知らせ

「電波有効利用成長戦略懇談会 令和元年度フォローアップ会合 追加提言(案)」 に対する意見募集

【令和元年 10 月 30 日発表】

総務省は、電波有効利用成長戦略懇談会報告書（平成 30 年 8 月取りまとめ）において提言された内容をフォローアップし、更なる電波の有効利用の具体的方策を検討することを目的として、令和元年 9 月から「電波有効利用成長戦略懇談会 令和元年度フォローアップ会合」を開催しています。

今般、同会合における検討結果を踏まえ、「電波有効利用成長戦略懇談会 令和元年度フォローアップ会合 追加提言（案）」が取りまとめられましたので、令和元年 10 月 31 日（木）から同年 11 月 29 日（金）まで、意見を募集しています。

詳細については [【令和元年 10 月 30 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

電気通信事業法施行規則及び第二種指定電気通信設備接続料規則の一部を 改正する省令案等に対する意見募集の結果の公表及び再意見募集 ～第二種指定電気通信設備制度における将来原価方式の導入～

【令和元年 10 月 30 日発表】

総務省は、電気通信事業法（昭和 59 年法律第 86 号）第 34 条第 3 項第 2 号の規定による第二種指定電気通信設備制度において、接続料の算定方法に将来原価方式を導入するため、電気通信事業法施行規則（昭和 60 年郵政省令第 25 号）及び第二種指定電気通信設備接続料規則（平成 28 年総務省令第 31 号）の一部を改正する省令案等について、令和元年 9 月 28 日（土）から同年 10 月 28 日（月）までの間、意見募集を行い、11 件の意見が提出されました。

については、当該意見募集の結果を公表するとともに、提出された意見について、令和元年10月31日（木）から同年11月13日（水）までの間、再意見募集を行っています。

詳細については [【令和元年10月30日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

**電波法関係審査基準の一部を改正する訓令案に係る意見募集
－市町村デジタル同報系防災行政無線局と60MHz帯を使用する放送番組中継を行う
固定局間の混信保護値等に関する審査基準の改正－**

【令和元年10月31日発表】

総務省は、市町村デジタル同報系防災行政無線局と60MHz帯を使用する放送番組中継を行う固定局間の混信保護値等に関する電波法関係審査基準（平成13年1月6日総務省訓令第67号）の一部を改正する訓令案を作成しました。

については、本改正案について、令和元年11月1日（金）から同年12月2日（月）までの間、意見を募集しています。

詳細については [【令和元年10月31日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

**電波法施行規則等の一部を改正する省令案等に係る意見募集
－60GHz帯の周波数の電波を使用する無線設備の高度化に向けた制度整備－**

【令和元年10月31日発表】

総務省は、新たな利用ニーズ等に対応するため、60GHz帯の周波数の電波を使用する無線設備の高度化に向けた電波法施行規則等の一部を改正する省令案等を作成しました。

については、当該省令案等に対して、令和元年11月1日（金）から同年12月2日（月）までの間、意見を募集しています。

詳細については [【令和元年10月31日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

**ARIB NEWS
発行所**

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<https://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp